

日本文藝學論究

第七十二冊

目次

小泊瀬山の恋と物語歌……………	大谷 歩 (1)
— 『万葉集』 卷十六の恋歌の世界 —	
追懷される宇治若郎子……………	加藤千絵美 (11)
「相歌二首」に見る家持の〈景〉と〈情〉の表現方法……………	相澤 京子 (20)
『絵入源氏』 三種類の本文異同……………	沼尻 利通 (30)
— 「桐壺」 卷から —	
昔話物合巻の概要……………	中村 正明 (41)
安部公房「デンドロカカリヤ」論……………	斎藤 朋誉 (53)
— 〈集光装置〉としての「眼」 —	
小林秀雄の講演「雑感」と「本居宣長」……………	石川 則夫 (65)
— 昭和四十年・國學院大學での講演から —	
國文學會通信……………	(79)
彙報……………	(92)
編集後記……………	(96)